2022年度
マンスリーレポート No.89

8月4日、水の祭典久留米まつり本祭「一万人そろばん総踊り」が開催され(3年ぶり)、安達が久留米大学踊り隊で参加した(翌日は筑後川花火大会も開催された)。

8月5日～6日(土)、第54回 日本医学教育学会大会が開催され(3年ぶりの現地開催、第53回の栃木はオンライン、第52回の鹿児島は誌上発表)、山田がポスター「コロナ禍に行った反転授業の学習効果」を発表し、安達・柏木・片山が参加した(高崎)。

8月9日、柏木が電子シラバスのバージョンアップを無事に完遂した。

8月10日、片山の共著論文「Near-infrared light scattering abd water diffusion in newborn brains」が雑誌に掲載された(Ann Clin Transl Neurol 09 August 2022)。

8月17日、トレセン会議が開催され、片山がトレセンの使用状況(4～6月)とオープンキャンパス(7/17)の結果を報告し、シミュレータの購入計画が審議された。

8月19日、山田が日本脊椎脊髄病学会脊髄モニタリング委員会に出席した(Web)。

8月20日(土)、第26回医学教育ワークショップが開催され(4年ぶり、テーマはクリニカル・クラークシップ、実行委員長は井川教授)、柏木が基調講演「学習者評価」を行い、山田が「事前アンケート」とサブリーダー(実効性のある方法の提案)を担当した。なお、参加者は76人(教授29人/准教授17人/講師9人/助教14人/臨床研究員1人/学生6人)、ハイブリッド形式の参加は、対面46人/遠隔15人/混合15人であった(教務課資料)。

8月22日、臨時教務委員会が開催され、受験失格対象者の取扱いについて審議された。また、准講会から提案されたFAQシステム(学生の質問にHondanaで回答)が承認された。教育評価委員会部門長会議が開催され、医学教育ワークショップ(8/20)について情報共有と意見交換を行い、卒業生アンケートを医学部同窓会の月報(10月)と会報(1月)の2回に分けて行うことを決めた。

8月24日、臨時教授会議が開催され、受験失格対象者(17人)の取扱いについて審議され承認された。柏木が大学教職員(病院職員を含む)の簡易勤退管理システム(KUOS)の改良点について大学人事課と意見交換した。

8月25日、医学教育分野別評価の年次報告書(2022年度)の三役査読が終わり、JACMEに文書と根拠資料を電子版とともに提出した(印刷や製本は庶務課)。山田と片山が臨床技能統括実習と臨床実習前OSCEの打合せ(教務課/医師/看護師)に参加した。

8月27日(土)、第6学年の臨床実習後OSCE追試験(COVID-19による)が行われ、片山がシミュレータ使用を支援した。

＊クリニカルスキル・トレーニングセンターの利用状況　＊は土日

・VR内視鏡シミュレータ・トレーニング（消化器外科医師）
8/1・8/2・8/3・8/4・8/9・8/10・8/11・8/12・8/14＊・8/15・8/16・8/17・8/18・8/19・8/22・8/23・8/24・8/25・8/26・8/30

・ドライボックス内視鏡手術トレーニング（消化器外科医師）

8/1・8/2・8/3・8/4・8/9・8/10・8/11・8/12・8/14＊・8/15・8/16・8/17・8/18・8/19・8/22・8/23・8/24・8/25・8/26・8/30

・ドライボックス内視鏡手術トレーニング（研修医）8/26・8/30
・VR 内視鏡シミュレータ・トレーニング（消化器内科医師）8/26
・ロボット支援下手術シミュレータ・トレーニング（消化器外科医師）8/3・8/24・8/25
・CV カテ挿入トレーニング（救命医師）8/25
・縫合演習（小児外科医師）8/8
・気管挿管演習（神経内科医師）8/3
・浣腸演習（病棟看護師）8/22・8/23・8/24
・導尿演習（病棟看護師）8/22・8/23・8/24

文責：安達洋祐